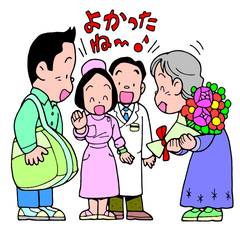
入院診療計画書　　持続硬膜外ブロックを受けられる患者さんへ

説明年月日　　年　　月　　日

患者さん用

患者さん氏名　　様
ペインクリニック　　病棟　　号室
病名
入院目的　持続硬膜外ブロックによる疼痛軽減
症状
手術内容及び日程
推定される入院期間　約　（ 日・週・月間 ）
特別な栄養管理の必要性　有 ・ 無
受け持ち看護師
主治医署名
主治医以外の担当者署名
説明看護師

月　日	／	／	／	／	／	／	／　～　／
経過	入院当日(処置前)	入院当日(処置後)	処置後1日	処置後2日	処置後3日	処置後4日	処置後5日～退院（1～2週間）
達成目標	・治療に対し受容ができ、自らの意思で治療に臨むことができる。	・出血がない(チューブ挿入後2日間) ・血圧低下がない(薬剤注入後3日間) ・感染がない(チューブ抜去まで) ・痛みが和らぐ(チューブ抜去まで)					
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置・検査	・常に内服している薬をお知らせください ・常備薬のうち必要な薬のみ内服します ・治療着に着替えていただきます ・排泄を済ませ、治療室に行きます ・治療室では局所麻酔の注射を打った後、造影剤を注入しながらチューブを入れます ・ペイン外来で薬剤の効果を確認します	・抗生剤内服開始(夕食後より3日間) ・チューブより薬剤の注入開始 ・注入開始から3日間は注入前と注入後に血圧測定を行います ・チューブ挿入部のガーゼ交換（毎朝） ※医師がチューブ挿入部の状態を観察します 					 ・退院日までにチューブを抜去します
活動・安静度	・制限ありません	・薬剤注入時の体位、薬剤注入後の安静時間について看護師が説明に参ります					
食事	・普通食	・制限ありません					
清潔		・チューブ挿入日と翌日は入浴やシャワーは出来ません。 ・体拭き、洗髪の介助をします		・シャワーに入る際は防水をしますので看護師にお知らせください（シャワー後ガーゼ交換をします）休日はできません			
患者さん及びご家族への説明	・病棟オリエンテーション ・治療内容説明	・痛みが強いときは我慢せず伝えてください ・持続的に薬剤を注入する場合排尿、排便を感じにくくなり出にくくなることがありますので、すぐに伝えてください					・退院時説明 ＊退院後の生活、治療について説明します
必要書類、その他（リハビリテーション等の計画）	・治療同意書 ・入院診療計画書 ＊以上を看護師にお渡しください						・次回外来受診予約表 ＊退院後の外来受診日と時間を記載した用紙をお渡しします

注1）診療内容などは現時点で考えられるもので、今後検査など進めていくにしたがって変更する場合があります。その際は再度説明します。　注2）入院期間については、現時点で考えられるものです。

2011年9月21日　ペインクリニック部作成

68002-01

医師より診療計画内容について、十分説明を受けたため同意します。

年　　月　　日　患者本人署名　　親族又は代理人署名　　（患者との続柄　　）